

科目ナンバー： 研究・CNS：MC8013／助産：MmC8013

授業コード： 6630800100

講義科目名称： 精神看護学特論

英文科目名称： Issues in Psychiatric and Mental Health Nursing

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
前期	1・2学年	2単位	選択
担当教員			
◎谷本千恵			
添付ファイル			

授業種類	【開講】 前期	【授業時間】 30時間		
	【担当教員】 【氏名】 ◎谷本 千恵	【所属】 新潟県立看護大学	【研究室】 312	【メールアドレス】 tanimoto@niigata-cn.ac.jp
【本学の科目区分】 専門分野				
【DP1】 【DP2】 【DP3】 【DP4】 【DP5】 研究 ◎ ○ ○ ○ ○ CNS 助産				

到達目標	精神に障害を抱える人への対応や精神医療の流れと社会背景について、国内外の精神保健医療福祉に関する体制の変遷・動向を学び、今後の課題と方策を探究できる。
------	---

授業概要	1. 精神医療の流れや社会背景について、海外と比較しながら我が国における精神保健医療福祉に関する制度や体制の変遷について修得する。 2. 精神保健医療福祉の今日的課題を総合的に概観し今後の方策を探究する。 3. 精神に障害を抱える人の権利擁護と質の高い看護実践に向けた精神保健看護師の役割について探究する。
------	---

授業計画	1 授業内容 授業形態：講義 学修課題：ガイダンス 学修内容：授業目標・内容・方法、評価方法について 事前学修：シラバスを読んでおくこと 事後学修：自己の学修目標を明確にしておくこと 備考：谷本 2 授業内容 授業形態：講義・討議 学修課題：精神保健医療福祉の変遷と今日の動向(1) 学修内容：メンタルヘルスに関する世界的な課題 事前学修：WHOの資料を読んでおくこと 事後学修：講義・資料を復習し、メンタルヘルスに関する今日的課題について整理する 備考：谷本 3 授業内容 授業形態：講義・討議 学修課題：精神保健医療福祉の変遷と今日の動向(2) 学修内容：日本の精神保健医療福祉の現状と課題 事前学修：日本の精神保健医療福祉の現状（施策の方向性と臨床実践）と課題について調べておくこと 事後学修：講義・資料を復習し、日本の精神保健医療福祉の現状と課題について整理する 備考：谷本 4 授業内容 授業形態：講義・討議 学修課題：精神保健医療福祉の変遷と今日の動向(3) 学修内容：日本の精神保健医療福祉の現状と課題について、WHOの方針と比較し考察する 事前学修：SDG s ターゲット3.4(WHO) を読んでおくこと 事後学修：レポート提出（日本の精神保健医療福祉の現状と課題について、WHOの方針と比較し考察する） 備考：谷本 5 授業内容 授業形態：講義・討議 学修課題：日本の精神医療の変遷と精神看護の歴史と発展(1) 学修内容：日本の精神医療の歴史と精神保健医療福祉制度や法律について 事前学修：精神病患者私宅監置に関する文献を読んでおくこと 事後学修：講義・資料を復習し、日本の精神保健医療福祉の現状と課題について考察する
------	--

6	備考：谷本 授業内容 授業形態：講義・討論 学修課題：日本の精神医療の変遷と精神看護の歴史と発展(2) 学修内容：精神看護の歴史と発展について 事前学修：指定された文献・資料を読んでおくこと 事後学修：講義・資料を復習し、今日の精神看護に影響を与えた人物や出来事について整理しておく 備考：谷本
7	授業内容 授業形態：講義・討論 学修課題：精神に障害を抱える人の権利擁護と倫理(1) 学修内容：精神科臨床・精神科看護実践における倫理的問題について先行研究から明らかになっている内容について整理する 事前学修：指定された文献を読んでおくこと 事後学修：講義・資料を復習し、精神科看護実践における倫理的問題について整理する 備考：谷本
8	授業内容 授業形態：講義・プレゼンテーション・討論 学修課題：精神に障害を抱える人の権利擁護と倫理(2) 学修内容：精神科臨床・精神科看護実践における倫理的問題について、先行研究の知見を実践に活用する 事前学修：臨床実践において、倫理的な判断に迷った経験や葛藤を感じた事例を1つ選定し、その概要をまとめておくこと 事後学修：レポート提出（授業でのディスカッションおよび先行研究の検討を通じて得た知見に基づき、提示した事例を再分析し、今後の看護実践における倫理的課題への向き合い方について考察する） 備考：谷本
9	授業内容 授業形態：講義・討論 授業課題：地域精神保健福祉(1) 授業内容：精神障害にも対応した地域包括ケアシステム 事前学修：配布資料を読み、精神障害にも対応した地域包括ケアシステムについて予習しておくこと 事後学修：講義・資料を復習し、精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの現状と課題について考察する 備考：谷本
10	授業内容 授業形態：講義・討論 授業課題：地域精神保健福祉(2) 授業内容：新潟県や上越市における精神障害にも対応した地域包括ケアシステム 事前学修：新潟県と上越市の取組について予習しておくこと 事後学修：自施設が地域における多機関・多職種連携の中で担うべき機能について、『精神障害にも対応した地域包括ケアシステム』の理念に照らして現状を分析し、将来的な展望を論理的に考察する 備考：谷本
11	授業内容 授業形態：講義・討論 授業課題：今日の精神保健医療の課題と精神看護の役割(1) 学修内容：Covid-19、自殺、虐待、ドメスティックバイオレンス、アディクション等 ・ノーマライゼーション、ソーシャルインクルージョン等 事前学修：指定された論文を読み内容を整理し、クリティークする 事後学修：講義・資料を復習し、世界及び日本における精神保健上の課題について整理しておくこと 備考：谷本
12	授業内容 授業形態：プレゼンテーション・討論 授業課題：今日の精神保健医療の課題と精神看護の役割(2) 学修内容：Covid-19、自殺、虐待、ドメスティックバイオレンス、アディクション等 ・ノーマライゼーション、ソーシャルインクルージョン等 事前学修：関心のある精神保健上の課題に関する論文を検索し、クリティークする 事後学修：上記の課題について、精神看護師の実践と今後の役割について考察する 備考：谷本
13	授業内容 授業形態：プレゼンテーション・討論 授業課題：今日の精神保健医療の課題と精神看護の役割(3) 学修内容：Covid-19、自殺、虐待、ドメスティックバイオレンス、アディクション等 ・ノーマライゼーション、ソーシャルインクルージョン等 事前学修：関心のある精神保健上の課題に関する論文を検索し、クリティークする 事後学修：上記の課題について、精神看護師の実践と今後の役割について考察する 備考：谷本
14	授業内容 授業形態：プレゼンテーション・討論 授業課題：今日の精神保健医療の課題と精神看護の役割(4) 学修内容：第11～13回の学修のまとめ 事前学修：優先的に取り組むべき精神保健上の課題について、自己の看護実践や研究課題との関連づける 事後学修：レポート提出 備考：谷本
15	授業内容

	授業形態：プレゼンテーション・討論 授業課題：まとめ 学習内容：精神看護学特論での学習内容の整理と実践への応用 事前学修：当該授業での学習内容と精神科臨床での応用についてスライドにまとめる 事後学修：レポート提出 備考：谷本
事前・事後学習	
評価方法、評価基準	到達目標に対して、学修課題に関する事前学修状況 20%、プレゼンテーション・討議内容 40%、課題レポート 40%により評価する。
テキスト	最新の文献や論文を使用するので現時点では指定せず、授業時に提示する。
参考図書・資料等	適時提示する。
受講、課題、資料配布等のルール	初回の授業開講時に説明する。
教員からのメッセージ	主体的な参加と取り組みを期待します。
オフィスアワー	曜日は指定しないが、事前にメール等で日時を予約してください。